

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介
 つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶でのひら◆鍼灸でのひら治療院



vol. 239通信
 R2年7月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
 代表TEL：(0567) 26-3921
 FAX：(0567) 26-3922
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！

《利用状況案内板 (★募集中★満員)》

★ナイス・ケア

★ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
8	7	7	7	7	7

★ナイス・ホーム (定員 17名、現在登録者 14名)

★愛宕の家 (定員 17名中入居者 13名)

★つしま紹介所 (有料職業紹介)

★ナイス・キッズ (学童保育・託児)

※ナイス・キッズは営業自粛中

《7月行事予定》

21日 運営推進会議
 (ナイス・ホーム)

※参加者限定、「喫茶でのひら」にて開催予定

※新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、上記以外の行事は自粛しています。今後の行事予定も状況に合わせて変更する可能性があります。ご了承下さい。

《お知らせ》

喫茶 でのひら

短縮営業(9:30-12:30)

《教室案内》

・打太鼓 準備中♪

・コーラス 休止中

場所：喫茶でのひら

※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。

※各教室月謝制で、定員あり。

詳細はお問い合わせ下さい。

されど食事／愛宕の家

愛宕の家では現在13名の方が入居されています。2名の方は経管栄養なので、他11名の方への食事を提供させていただいている訳ですが、食の好みは“千差万別”という事がよく分かります。お出ししたものは全て綺麗に食べていただける方もいれば、好き嫌いがあられ食べられないものが多い方、硬いものが食べられない方、水分の少ないものが飲み込みにくい方、白いご飯の上におかずを載せるのは嫌な方、と各々の事情があります。残してしまう事が決して悪い事ではありません。そんな時、私たちは、どうして残されたのかを考えます。出来るだけ、食事から栄養を摂って頂きたいので、その方たちに合ったものを私たちがなりに工夫したいからです。例えば、刻んだり、トロミを付けたり、ミキサーにかけたり、どうしても食べられないものがある時は他のおかずに変えたり等々。盛り付けの量の調整も勿論です。「この歳になったら、食べる事が楽しみなの！」と言われると、『それはもう、満足いくまで食事を楽しんでもらいたい』と思う気持ちは強くなります。

愛宕の家の食事は、社長が丹精込めて作った旬の無農薬野菜が中心のヘルシーな食事です。愛宕の家では、「今日のご飯は何か？」と、厨房からのご飯の匂いを感じながら、夕食前のひと時を過ごします。



皆さんがモリモリ食べていただける事が一番うれしいです。お一人お一人に配膳をしながら、いつも思っています。(K・T)

お世話になりました。／ナイス・ケア

この度、6月末をもって家庭の事情で退職することになりました。介護の仕事に携わり、今年でちょうど20年が経ちました。節目だからなのか、“介護”という仕事を見つめなおす時間があり、また、欲しいと思いました。

訪問介護は、何年たっても完璧になれることはありません。初対面の利用者さんであれば、新たなスタートはもちろんのこと、同じ利用者さんでも時が違えば体調も気分も異なります。その場で的確な判断をして介護計画書に基づき、適した関わりをしなければいけません。時には、利用者さんの意図する事が理解できず、ご迷惑をかける事もありました。その反面、私の倍近く人生を歩んでいる利用者さんから頂いた一言に重みを感じる事も多々ありました。介護技術も大切ですが、利用者さんのエリア(自宅)にお邪魔させてもらう、つまり、生活の一部に関わらせて頂く訪問介護、利用者さんと関わる人との信頼関係が築けてこそ成り立つ仕事だと思います。そんな関わりの中、私を受け入れてくださった利用者さん、ご家族、関係機関の方々、本来なら、個々にごあいさつすべきですが、この場をお借りしてお礼を言わせていただきます。本当にありがとうございました。(H・A)

《ご案内》

令和2年8月22日(土)

◆愛宕の家家族懇談会
 状況に応じて

◆盂蘭盆経
 状況に応じて

◆夏の宴
 中止

今年も、夏の宴で、少しでも皆で楽しく過ごせる時間を作りたいと思っておりましたが、新型コロナ感染拡大防止策として、今年は中止せざるを得ない状況であると判断いたしました。盂蘭盆経等に関しては、内々で開催したいと予定しておりますが、状況により判断していきたいと考えているため、改めてお知らせいたします。

◆利用者アンケートのお願い

同封しますのでご協力ください。7月末までに郵送または、担当スタッフへお渡しください。



本人が望む事と必要な関わり／ナイス・ホーム

認知症の初期で、自分では『何もかも出来る！』と思ってみえるAさん。なので、ご家族が心配して、私たち介護が介入することは『必要がない』と突っぱねられます。しかし、服薬の管理や確認、洗濯、調理、掃除…。必要だと思われる関わりが多々ありましたが、出来ていると思ってみえるご本人にどのようにして、関わっていったら良いのか…。ご家族にご協力頂き、自宅にお邪魔することから。そこから、洗濯や食事、食材の確認、洗濯…。といった具合に介入できればいいなという気持ちでスタート。訪問はまずまず受け入れてもらえ、通いも「家でいろいろとやる事があるのに…」と言われながらも、何とか利用してもらう事ができました。しかし、一人暮らしのAさんは、特に夜間になるといろいろな事が不安になってしまっていて、時間を構わず電話をかけてしまわれます。ご家族は、その都度、説明し、安心してもらえるように対応されますが、すぐに忘れてしまわれるのです。なので、何十件もの着信履歴が電話に残るのです。また、家族以外への電話も多く、ご家族は他の方への迷惑をととても気にしてみえました。そこで、ナイス・ホームとしては、一人で過ごす時間を少しでも少なくするために、泊まりの連続利用を提案しました。

しかし、ご本人は「体調が悪い時はお願いするけど、今は必要ない。一人で大丈夫」と…。確かに、ご本人にとって、必要性は全くありません。しかし、周囲は心配で仕方ない。そんな気持ちはご本人には到底届かず、私たちも必要な関わりができず、ヤキモキした気持ちでした。ご本人の気持ちはもちろん大事ですが、必要な関わりをさせてもらえる事で“想定されるリスクを回避する事、生活の質の向上”は私たちの役割でもあります。関わり方の難しさと必要性を改めて考える機会となりました。(Y・O)



七夕の飾りつけ



全ての人自分らしく／ナイス・デイ

初めてデイサービスを利用する人は不安と緊張がかくせません。何か没頭できるものを見つけていただこうと、いろいろと提案してみるのですが、なかなか手を伸ばされず、様子を伺ってみえます。特に男性は、趣味よりも仕事一筋でこれ方が多く、病気を患ったり、妻に先立たれたりすると、たちまち困ってしまわれる傾向があります。4月に入られた80代前半の男性も職人気質で、仕事一筋。急に自分の時間が増えてしまっても何をしたいのか…。他の利用者さんは、脳トレや塗り絵などに熱心に取り組んでみえる方が多いですが、その方にとって、それが意欲的に取り組めるものであるとは限りません。

5月に入られた80代前半の女性は、今だに「これ！」といったレクリエーションが見つからず、他の利用者の手作業や脳トレに没頭する姿をみたり、スタッフや利用者の話を聞いて笑ったり、ぼやいたいり…。それもまた、いつもの環境(自宅)とは違って刺激になってよいのかも？何かをすることを決めて強制はしません。デイサービスで過ごす時間が、ご本人にとって心地よい時間であると共に、「今日は一日早かったな」と充実した日になりますようにと思う限りです。(M・O)

《編集後記》先日の大雨で介護施設での被害もニュースでみました。非常災害時の対応(マニュアル)を再度見直し、日々できる訓練を実施していきたいと考えます。(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

7月の発送部数 97部